

キャラクター名
八十神 シークスフィスト 噠(やそがみ しーくすふいすと れん)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	パロール					
オプション			年齢	15	性別	男
覚醒	感染	衝動	恐怖	初期侵食率	31	%
出自	資産家	経験	喪失	邂逅	隣人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	1	0			1	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	3	0	1			4	戦闘移動	13
社会	3	0	0			3	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	7		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
※素手	白兵	1r		3		変身中データ

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
※		5			変身中データ

所持品	
携帯電話	
応急手当キット	
ミーミルの覚書	

合計装甲: 5 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
触媒(@出来損ないの超越者)	P 連帯感	N 嫌悪		
和泉 麻結	P 連帯感	N 嫌悪		
左崎 希緑 GR	P 友情	N 不安		
中縹 御弥	P 誠意	N 不信感		
支部メンA	P 連帯感	N 嫌悪		
馬藤 紫吹	P 有為	N 不信感		
鬼怒?	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:オルクス	2	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:	C値-[Lv](下限値7)							
ナーブジャック	1	4d10	メジャー	視界	単体	対決	120↑	
効果:	対象の意志と対決を行う。勝利した場合、対象にメジャーアクションを1回行わせる。回数制限のあるエフェクトは使用させられない。対象変更不可							
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	判定のダイス1つを10にする。1つの判定に1回まで。シナリオLv回							
領域の盾	1	4	オート	至近	単体	自動	-	
効果:	対象にカバーリングさせる(同意が必要)。シナリオLv回							
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果:	判定を失敗させる。シナリオ1回							
棘の戒め	1	1	メジャー	視界	単体	対決	-	
効果:	攻撃力+[Lv] 与ダメージ時硬直付与							
拡散する世界	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果:	HPを20点消費して対象の攻撃の射程を<視界>に、対象を<シーン(選択)>に変更 シナリオ1回							
力の法則	3	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果:	ダメージロール時に使用 ダメージダイス+[Lv+1]D 自分には使えない							
スモールワールド	3	7	オート	視界	単体	自動	80↑	
効果:	攻撃の達成値-[Lv×5](最低1) シナリオ1回							
ディメンジョンゲート	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

「ボクは飛川第一高校の1年生、八十神・シークスフィスト・噠。よろしく願いますよ。」
 「人はいつか死ぬ。それがこの世の理だよ。……そんなこと、分かっているさ。」
 シークスフィストは母方の姓。気取ったようなひねた話し方に直情型を隠し持つ難しいお年頃。
 ・過去など
 日本とアメリカのハーフ。日本で生まれたが幼い頃に難病を患い、母方の実家があり治療の手段があるアメリカへ。中学生の頃に治療が終了、そのまま憧れだった日本へ単身乗り込む超行動力を発揮。飛川第一高校の入試に合格し結果論で親を納得させ只今一人暮らし。借りているアパートは高いところではないものの、オートロックにエレベーター、防犯カメラなど結構設備が優秀。自炊生活に向け勉強の日々。
 運動部に憧れたが流石に身体的に厳しかったため断念、しかしちょうどマネージャーを募集していた陸上部に勧誘され陸上部のマネージャーを務めている。当初は身体面で万が一があると迷惑をかけてしまうからと断ったもののそれでも尚勧誘してくれたため、内心かなり張り切っている。ほとんど誤差無く手動計測でタイムを出せるのが特技。
 病院暮らしの頃は何人もの友達を見送ってきたため、人の"死"に対しては達観したような様子を見せながらも人一倍敏感。
 ・性格
 低めの身長、中性的な喋り方、セミロングの髪から性別を間違われることも時たま。彼の喋り方と性格は実際には日本のサブカルチャーで好きなキャラクターの真似であり、本来の性格は優しいが直情的、さらには寂しがり屋。
 ・能力
 - ござった煮の未来(hodgepodes fate) -
 彼も他のパロールシンドローム保持者同様に"魔眼"を持つが、彼の魔眼は"現在"には存在していない。彼の魔眼は常に時空間的未来に存在していて、特定の未来が存在する確率を変動させることで現在に発生する事象に影響を与えている。能力を多用することで因果律に対する強い支配力を持つが、その分制約や侵蝕率上昇も大きく、また現在への直接的な干渉能力一攻撃能力一は高くない。
 彼は今日も学校に通う。彼女の分まで笑うため。彼は明日も学校に通う。彼の夢まで叶えるため。先に逝ったみんなの夢を双肩に背負い、彼は毎日を全力で生き